



第47回原産年次大会の開催について

平成26年4月15日(火)～16日(水)

基調テーマ「信頼回復に向けた決意」

日本原子力産業協会は、主要活動のひとつとして、国内外から広く関係者の参加を得て、毎年春に「原産年次大会」を開催しています。

年次大会では、エネルギー・原子力開発利用上の重要な問題についての意見発表や討論を行い、本大会を通して得られた重要課題とその解決策を見出すための指針を原産としてとりまとめ、国への提言、産業界への問題提起、さらに、マスコミ等を通じて広く社会へ発信することを目的としています。

東京電力福島第一原子力発電所事故から3年近くが経過しているが、福島の被災地域の復興への進みは遅く、福島第一発電所サイトでは汚染水漏洩問題への対応に追われています。現在、新規制基準に基づいた原子力発電所の審査が順次進められていますが、原子力が再稼働しないことで火力発電の稼働が増え、わが国の経済社会や環境問題に大きな影響を及ぼしています。今後のエネルギー政策については、国が今月末までの「エネルギー基本計画」策定を目指しているとともに、平成25年度内には原子力の自主的安全性向上について提言がまとめられる予定であり、産業界においても国民の信頼回復に向けた取り組みが求められています。

このような認識のもと、第47回大会は、国民の原子力に対する信頼の回復を目指し、福島の復興に向けた課題や世界における原子力の役割を認識し、産業界の決意につなげる議論を交わす場をめざします。

4月15日(火)	4月16日(水)
開会セッション (9:30-12:30) ・今井会長挨拶 ・特別講演	セッション2 (9:30-12:30) 2050年の原子力
セッション1 (14:00-17:30) 原子力への信頼回復	福島セッション (14:00-17:30) 福島の復興と地域再生
レセプション (17:30-19:00)	

◆会場

東京国際フォーラム B棟

〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1

TEL 03-5221-9000



一般社団法人 日本原子力産業協会

〒105-8605 東京都港区虎ノ門1-2-8

虎ノ門琴平タワー9F

TEL 03(6812)7109

FAX 03(6812)7110

平成26年2月7日 現在案